

1976(昭和51)年度 卒業論文 (第15期)		備考	
1	片山 琇五郎	紀伊半島南部の海岸段丘.	32p.
2	長谷川 静子	東北地方南部の山域のオオシラビソ林の分布について.	40p.+付図1枚
3	峰崎 善次	子どもの遊びからみた道路空間の実態.	34,2p.
4	渡辺 孝子	秋川流域の段丘地形.	35,7,9p.+付図7枚
5	内海 達哉	戦後日本の小麦生産の地域的変動.	81,2p.
6	加藤 和宏	山岳信仰集落の観光地化と市場圏.	86p.
7	河原田 次朗	有限空間における中心地システムの一試論 —買物空間行動を指標として—.	58,図28p.
8	坪井 秀樹	最近の港湾における性格変化 —とくに輸出機能とコンテナリゼーションの関係について—.	49,2p.+付図4枚
9	保土田 力	岩手火山東麓に分布する火山灰について.	40,iiip.+付図11枚
10	森 一博	大都市近郊における農地への宅地並み課税による土地転用への影響 —首都圏の場合—.	44p.+付図1枚
11	小金沢 孝昭	近郊専業酪農経営の動向と土地機能.	70p.
1977(昭和52)年度 卒業論文 (第16期)		備考	
1	有川 浩	天竜川上流における雨量, 河床変動と氾濫との相互関係.	34,1p.+付図20枚
2	井上 芳郎	実験水路における「段丘」形成過程について.	99p.
3	竹内 肇	鶴川断層南部の活動.	40p.+付図12枚
4	松橋 公治	昭和30年代における東京大都市圏近郊の高地価形成 —既成工業地域の外延的膨張との関連で—.	92,4p.+付図4枚
5	田村 謙二	安房地方における乳牛飼養農家の階層分解について.	47,1p.
6	西山 正導	境川水系柏尾川における水害.	40p.+付図37枚
7	井上 勝則	近江を中心とする雪止瓦の分布.	33,3p.
8	岩田 敏行	戦後日本におけるみかん生産の立地移動とその要因.	47,2p.
9	太田 亨彦	交錯輸送の現状 —セメントを例にして—.	52,iip.+別冊図表40p.
10	中井 達郎	与論島北東部の現生サンゴ礁地形.	38,1p.+付図7枚
11	早瀬 陽司	相模原市における工場進出形態とその過程.	65,2p

12	室橋 真	粗粒堆積物の簡便粒径測定法 —河床勾配に係る礫径の測定と安倍川への適用—.	38p.+付図1枚
13	茂呂 英雄	1923年関東大地震による斜面崩壊の発生範囲について.	41,5,18p.+別冊図編3枚
14	和田 諭	関東大地震(1923)における横浜の震害と地盤の関係.	40,4,3p.+付図1枚
15	阿部 利彦	富士宮における部落有林の解体について.	41p.+付図7枚
1978(昭和53)年度 卒業論文 (第17期)			備考
1	岡田 肇	霧島火山の過去20,000年間におけるテフラを中心にした活動史.	54,4p.+図表別冊49p.
2	嵯峨野 巳喜	基準面変化に伴う「段丘」形成に関する水路実験.	61p.
3	篠 マヤ	火山泥流堆積物のつくる地形 —泥流丘の大きさと給源までの距離—.	45,8p.+付図14枚
4	杉山 豊	伊豆半島南西部の伊浜と雲見における民宿化について.	43,2p.
5	高橋 基秀	普通合板製造業における設備の改善と大規模企業への生産の集積・集	41,1p.
6	根元 一幸	住工混在地域の変貌 —鑄物を中心とする住工混在地域の土地利用用途転換について —.	54,ivp.+付図1枚
7	広瀬 丈久	千葉市における公害問題と住民運動.	82,6p.+付図16枚
8	和田 光生	富士見地域の活断層.	30,2p.+付図24枚
9	菊地 明弘	冬期モンスーン開始日前の天候推移パターン.	30,2p.
10	庄司 弘	関東地方における盛夏の降水と上層風の関連について.	33,2p
11	梓澤 修	伊豆・小笠原諸島の陸棚についての考察.	34,3p.+付図25枚
12	伊集院 正	鹿児島県薩摩半島に分布する薄層理層を伴う吉野軽石層について.	31,3p.+付図15枚
13	松田 賢一郎	常願寺川の河岸段丘.	48p.+付図4枚
14	保永 博行	地中海性気候における2・3の問題点について.	29p.+図46枚
15	横田 宜明	下総台地における「ちばまつち」の土壌母材とその堆積作用について.	43,8p.

1979(昭和54)年度 卒業論文 (第18期)			備考
1	松倉 紀之	戦後日本資本主義における社会階級構成の地域的変動.	63p.+別冊図表編133p.
2	岡山 ひかり	森林限界と気温の関係について.	52,3p.+付図12枚
3	盛山 豊	大山火山オドリ火砕流の分布とその運搬・堆積のメカニズム.	55,3p.+付図19枚
4	長坂 准	1976年夏期の東北地方北部におけるヤマセについて.	36,2p.
5	鹿島 健弘	児童の図書館利用行動と障壁効果に関する一考察.	31,3p.+付図24枚
6	瀧島 潔	吾妻山系における偏形樹と風について.	33,3p.+付図17枚
7	松林 繁樹	関東地方の熱雷と地上風系	24,1p.+別冊(大型別置)60p.
8	石田 純一	北海道黒松内低地帯の地形について.	41,6p.+付図11枚
9	伊藤 直樹	神奈川県における通勤流動の変化.	45,2p.
10	梅本 亨	日本における冬季降水量分布にみられる暖冬・寒冬による差.	46,3p.+別冊図集123p.+付図12枚
11	小中 篤	港北NT新羽・大熊農専地区における地域農業成立基盤の追求 —都市化に対応した地域変容の中に見られる個別農家の動向と類型化—.	66p.
12	鈴木 昭秀	浮島ヶ原及びその周辺地域の地形と地質.	44,1,3,3p.+付図18枚
13	鈴木 周一	猪苗代湖北岸における夜間の気温変動と気流について.	42,4p.+別冊図表集77p.
14	西山 芳明	冬の滋賀県周辺における日最低気温分布と気流の関係.	38,5p.+別冊38p.
15	畑 光一	1978年宮城県沖地震の被害と地盤の関係.	42,2p.+付図22枚
16	福島 隆	柏駅周辺商店街の最近10数年間における変化と今後の展望.	60,4p.+付図2枚
17	森島 成昭	小笠原諸島父島における海食地形について.	30,2p.+付図6枚
18	入谷 修司	大都市既成市街地に立地する工場の分散についての考察—横浜市を例にとって—.	53,2p.+付図5枚
1980(昭和55)年度 卒業論文 (第19期)			備考
1	長山 隆志	都市化と小売業 —越谷市の場合—.	37p.+付図13枚
2	栗原 崇明	冬季北半球500mb面にみられる気流の地域的特性について.	37,13p.
3	福田 博	東京都の通学流動の変化.	32,2p.
4	増田 彰三	ロサンゼルス試験機による礫の摩耗実験.	31,3,8p.
5	住田 英二	伊豆単成火山群の活動と地形	33p.+付図表集25p.
6	田中 俊一	伊豆諸島における焼酎工業.	52,1p.+[別冊]図表36p.
7	田中 艸太郎	北八ヶ岳中山付近におけるしまがれ現象について.	28,5p.

8	吉岡 慎一	東京50km圏における宅地開発に伴う地形の人工改変.	48,5p.+[別冊]図表45p.
9	吉田 直隆	北アルプス剣沢雪渓の夏季融雪について.	48,5p.+[別冊]図表集57p.
10	和田 仁	河川付近の風向と気温 —都市内を流れる河川について—.	47p.
1981(昭和56)度 卒業論文 (第20期)			備考
1	新井 政二	新しいタイプの地域住民組織の類型化とその活動について.	56,3p.
2	酒井 千恵子	気候要素の地域変化パターンの判別分析	34p.
3	高井 博之	オキシダント濃度の時間変化と局地循環. —1975年8月1日～5日 南関東における事例研究—	55p.+図表別冊[68p.]
4	大塩 剛	半原燃糸業の構造変化.	38p.
5	気谷 昭広	伊那谷南部の構造地形.	34,3p.+付図27枚
6	高澤 信司	茨城県久慈川の段丘地形について.	42,8p.
7	中野 一宏	流域の都市的開発と治水の変遷. —鶴見川流域を例として—	31,2p.
8	渡辺 格	テフラの粒度組成から見た噴火様式. —十和田-aテフラと宝永テフラを例に—	57p.+別冊[36p.]
9	青木 和徳	武家地屋敷替えの実態よりみた近世東都都市構造の変化 —主として火災を原因とする—.	46p.+付図15枚
10	大和田 昌宏	都市内部の住宅地形成. —最近5年間の仙台市—	21,2p.
11	中田 裕一	冬季衛星写真に現われる収束雲の発生地域と成因的地域区分.	75,4p.+別冊[写真集]8p.
12	平賀 朋之	八王子市における高層化について、および業務ビル入居事業所にみる地域構造.	35,2p.
13	及川 利徳	柿岡盆地における段丘発達史.	36,3p.
14	笠 博義	小国川流域の活褶曲.	50,6p.
15	川又 雄二	鎚川流域の地形発達史.	34,2p.
16	小出 仁	都市化に伴う流域システムの変容に関する研究 —展望—.	34,11p.
17	恒川 磯雄	都市農地の土地利用について.	62,3p.+付図1枚
18	中野 仁之	剣沢雪渓における斜面下降風(雪渓風)について. —1981.8.6～10の現地観測より—	32,3p.+別冊45p.
19	中村 裕	平久里川中～下流域の段丘地形と館山平野の古地理.	27,4p.
20	細根 清治	黒部川の段丘地形.	44,5p.
21	萬 俊一	西日本の冬型降水.	43,5p.+[別冊]付図[121p.]

1982(昭和57)年度 卒業論文 (第21期)			備考
1	岡村 美里	都市農業の衰退と区民農園の展開.	30,1p.+付図1枚
2	向後 源壽	弘前の天候記録の分析.	32p.
3	森 光太郎	鹿沼市における木製建具製造業 —鹿沼木材工業団地との関連—.	37,1p.
4	久保田 猛	根釧台地北部の段丘性扇状地について.	39,5p.+付図4枚
5	小野塚正史	上越国境仙ノ倉・平標山稜線付近における地形形成環境 —特に積雪との関係—.	57,4p.+図表別冊[43p.]
6	酒見 元吉	大規模宅地造成と豪雨災害.	32,5p.
7	水野 勲	韓国の人口移動と人口変動.	42,3p.
8	櫛谷 圭司	人文地理学における構造主義的方法.	81p.
9	大沼 康浩	酒田市における中心商店街の近代化再開発事業による変化と意義.	48,2p.
10	志村 喬	十勝地域における小売業商店の閾値と立地.	40,2p.
11	瀬口 純	薩摩軽石層について.	31,3p.+付図22枚
12	宮寺 正美	荒川の下位段丘の形成過程.	54,4p.
13	米井 茂夫	東北地方における日本海低気圧に伴う大雨について.	35,6p.+別冊図表集47p.
1983(昭和58)年度 卒業論文 (第22期)			備考
1	細貝 栄	ビルマ領東サルウィン地域のパオ族の焼畑 —その経営方法と人口支持力—.	63p. 現物なし
2	横田 日出三	大都市中小企業における労働力の地域的特徴 —小石川印刷工業集中地域を例にして—.	39,3p.
3	五十嵐 彰	都市におけるスポーツ施設の立地と利用者の移動形態について —東京区部のテニス施設を例として—.	61p.
4	篠崎 広靖	藤沢市における小売店舗の分散と消費者購買行動.	36p.
5	鈴木 健太	湊川の地形発達史 —完新世を中心に—.	39,3p.+付図3枚
6	今井 孝司	埼玉県における産業廃棄物最終処分場立地の特性.	39p.+付図1枚
7	磯谷 達宏	暖温帯における常緑広葉樹二次林の分布とその成立要因について —とくに南房総を事例として—.	37p.
8	稲庭 智子	横手盆地東縁断層系の最近の活動について —地籍図を解釈の一助として—.	53,3p.+別冊図表集38p.
9	駒井 敏秀	秦野断層の後期更新世以降の運動.	38p.
10	桜井 麻里	1982年の台風による関東地方の樹木の塩風害について.	42,2p.+別冊図表集55p.
11	須田 芳彦	単位時間別にみた平均降水強度と短時間降水量の「均等性」について.	35p.
12	豊島 眞	過疎山村の就業構造について —宮崎県西米良村の場合—.	40,4p.
13	矢野 桂司	因子分析法による機能地域区分の再検討.	102p.
14	植竹 宏	関東平野西縁、吉見・岩殿・毛呂山・高麗丘陵をつくる礫層について.	33p.

1984(昭和59)年度 卒業論文 (第23期)			備考
1	加来 ちとせ	真間川の都市化に伴う治水の変遷.	32,1p.+付図23枚
2	須永 純江	北海道におけるグリーンアスパラの産地形成について.	35,3p.+[別冊]附録図表20p.
3	高取 至	都市化による河川の変化と住民意識.	52,3.写真2p.
4	村井 洋一	甲府盆地東北部におけるヤグラ造り民家の地理学的研究. —社会・経済的要因が農家家屋の形態発展に影響する一例として—	35p.+付図14枚
5	河村 信治	西北ヒマラヤ ザンスカールと知床の構造土について.	31,5,2p.
6	森崎 範行	インドLadakh地方Sabu村Ayu地区における農業的土地利用の変化について.	39,2p.
7	石井 洋子	積雪深からみたスキー場の特性.	33,4p.
8	近藤 道雄	火山災害と生活環境. —昭和58年三宅島噴火を例にして—	51,1,3p.
9	三井 裕和	積雪地域における河川の融雪流出特性.	37,3p.+[別冊]図表集34p.
10	大橋 俊幸	都市公園の発達過程と公園整備の展開. —江戸川区を一例として—	41,3p.
11	大山 洋一	「ムラ」の小地域集団に関する社会地理学的一考察. —愛媛県越智郡弓削町「土生」地区を例として—	38,2p.+付図14枚
12	岡 達三	水害の変容とその特性. —宮城県柴田町船岡を例として—	45,1,7p.+付図22枚
13	岡 良一	島根県隠岐郡西郷町における人口移動パターンの変化.	34,3p.
14	田中 徹	東京西郊の都市化に見られる過去の土地割と土地所有形態の影響. —新田集落と一般的農業集落との比較を通して—	53,4p.
15	炊江 鉄夫	大都市の遠隔地における民宿地域. —礼文島を事例として—	43,4p.
16	菅野 洋光	東北地方北部におけるやませの総観的研究. —1980年7月27日～8月7日の事例解析.—	43,3p.+別冊図集75p.+付図1枚
17	鈴木 毅彦	地形・地質学的方法からみた伊豆半島の地殻変動.	61,1,8p.
18	塚本 英樹	近畿地方・鈴鹿山地東麓の節理系から得られる応力場.	28,3p.
19	錦織 弘	新興ブドウ栽培地域の形成. —島根県大社町を事例として—	53,2p.+別冊図表集62p.
20	服部 智則	沼沢火山の5000年前の火山活動と地形変化.	34,2p.
21	井野 文雄	帰雲崩れとその堆積地形.	31,8,5p.
22	吉山 昭	中津川の最終氷期以降の段丘形成過程について.	39,3,3p.

1985(昭和60)年度 卒業論文 (第24期)			備考
1	白石 治	九州における機能地域・結節地域の変遷. - 自動車交通流を指標として -	49,4p.
2	工藤 俊一	人口減少下の山村の実態について. - 群馬県南牧村を例にして -	34,3p.
3	三井 靖広	都立大移転計画における学生寮の位置づけ.	36p.
4	秋山 生哉	多摩川最上流部の谷沿いに分布する巨礫を含む堆積物の編年と堆積機構.	37,5p.+付図1枚
5	畑 忠博	自由が丘における若者を主たる対象とした商店の立地.	37,5p.
6	藤井 貞男	能代平野における更新世後期の海成段丘.	33,5p.
7	山崎 新也	南関東の積雪について.	30,2p.
8	秋元 克之	転作下における大規模稲作経営の展開.	44,2p.
9	木原 さつき	沖積世における平野部への土砂堆積量及びその流域単位面積当たり土砂供給量の算出. - 相模川沖積低地・酒匂川流域を例として -	30,2p.
10	清永 丈太	関東平野における完新世の植生変遷について.	90p.
11	島貫 晶子	鬼界アカホヤ火山灰とそれに関連するテフラの噴出・降下堆積機構. - 粒度分析を主とする準定量的分析に基づく考察 -	42,5p.+[別冊]図表集24p.
12	竹下 秀敏	松本盆地西縁における扇状地形態の特性.	50,6p.+図表別冊48p.
13	田中 良雄	地表面の熱的特性が接地境界層の気温特性におよぼす影響.	43,3p.
14	日原 高志	丘陵地源流域における降雨流出に伴う物質移動.	79,13p.
15	向山 恭俊	中部日本に出現する気圧分布型と総観場との対応.	34,3p.+[別冊]図表集52p.
16	山縣 耕太郎	津軽海峡の海底に給源を持つ後期更新世のテフラ.	49,7p.
1986(昭和61)年度 卒業論文 (第25期)			備考
1	金 美智子	韓国における台風季の大雨について.	35p.
2	高橋 正人	日本の異常気温の空間分布の時間変化.	37,1p.+別冊図表集1(57p.):2(62p.)
3	丸山 和久	取次店の現状よりみた出版流通システムの地理学的研究.	49p.
4	那賀 俊明	福島県南部沿岸沖積平野の微地形分類と完新世後期の発達過程.	39p.
5	野口 哲也	LANDSATデータによる富士山森林限界付近における森林区分と分布特性.	39p.
6	三好 洋之	アイスランドにおける降水分布の地域差について.	30,2p.
7	矢作 陽一	川口市における集団資源回収の成立条件.	66p.
8	春日 仁	魚野川流域における融雪期の積雪分布変化と河川流量の関係.	36,2p.
9	加藤 史彦	東京都区部における居住地域構造への正準傾向面分析の適用.	45,7p.
10	亀井 陽太郎	利尻山におけるハイマツ分布の特徴.	42,1,4p.
11	小原 和浩	エルニーニョ時におけるペルー北部の降水機構と南米大陸の大気循環.	37,1,6p.

12	齊藤 祐子	冬季、北海道における低気圧性降水分布.	44,3p.+[別冊]付図集52p.
13	末広 辰義	国内におけるエレクトロニクス産業の工場立地.	35,2p.
14	橋本 健一朗	副都心西新宿におけるオフィスの立地動向.	41,4p.
15	豊丹生 信隆	太平洋高気圧西縁において熱帯から北上する積雲クラスターの研究.	39,4p.+[別冊]図表集33p.
16	谷貝 等	都市内公共交通機関のネットワーク分析からみた仙台市のディリー・リズム.	57p.+別冊図表集58-93p.
17	渡部 真	1783年浅間山噴火に伴う泥流の流下状況.	67,7p.
18	渡辺 英紀	近世期に於ける入会林野の意義と利用村落間の関係. —羽州川代山における境界争論を事例として—	82,6p.+[別冊]図・表及び脚注集 53,21p.
1987(昭和62)年度 卒業論文 (第26期)			備考
1	小野 正信	1986年10号台風による茂木町の水害.	39,3p.
2	伏島 祐一郎	北アルプス蝶ヶ岳の多重山稜.	43p.+付図2枚
3	岩淵 淳一	中部地方の盆地の気圧変化について.	30p.
4	井上 俊博	日本の夏期における半旬別平均気温平年偏差の分布パターンと気圧配置型出現状況.	39,2p.
5	井上 憲英	季語を通じて見た日本人の季節感 —気候学的観点から—.	37,9p.
6	猪瀬 康夫	長野県上伊那地方における工業労働力の流動.	51p.
7	森島 濟	春秋の移動性高気圧の中心分布とその主要経路.	38,3p.
8	唐沢 忍	冬季における都市の地表面温度と土地利用の関係.	42p.
9	苅谷 愛彦	庄内平野の局地強風について —いわゆる「ダシ風」と冬季北西季節風—.	51,4p.
10	佐竹 次郎	流域の地形の特性と岩質との関係 —因子分析に基づく考察—.	48p.
11	稲葉 浩運	地方都市における地域小売業の変質と大型店の展開 —群馬県太田市の事例—.	24p.
12	高岡 貞夫	歌才国有林における落葉広葉樹の棲み分けとこれに関わる地形.	38,6p.
13	目野 陽一郎	中央自動車道の開通が長野県上伊那地方の電気機械器具工業におよぼした影響.	38,3p.
8	西部 記弘	飛地的高地価住宅地域の形成.	33p.

1988(昭和63)年度 卒業論文 (第27期)			備考
1	竹内 純	日本プロ野球のフランチャイズ制度とファン分布に関する考察.	69,3p.
2	荷掛 良二	笠野原台地の開発と畑地かんがいの効果.	31,2p.
3	根津 克己	水平的、垂直的土地利用からみたCBD.	52,5p.+[別冊]図2,24p.
4	安達 幸人	駅周辺の自転車駐車量と地域の属性との関係について.	52,1,3p.+別冊図表集43p.
5	石崎 研二	ファーストフードの立地展開に関する企業行動分析.	54,3p.+別冊図表.[20p]
6	梅田 治	肱川あらしに関する小気候学的調査.	40,5p.+別冊図表・写真集[41p.]
7	加藤 千菜美	ランドサットTMデータによる立山付近の林相分類とその分布におよぼす消雪時期の	50,4p.+別冊図表・写真集[21,4p.]
8	佐久間 直樹	リモートセンシングによる不透水性面積率の推定法.	36,3p.+別冊図表・写真集[9,14p.]
9	高久 浩之	千葉県柏市における小売商業構造の変化. —「郊外化」の観点から—	35,2p.
10	名井 邦宏	風に伴う大気汚染物質移動に関する考察.	33,4p.
11	野尻 昌利	丘陵地源流域における水循環素過程の季節変動について.	39,4p.
12	藤井 晶啓	里芋の産地形成 —狭山市堀下地区を例として—.	40p.
13	藤本 貴	東京大都市圏内の相模原市における小売業の地域構造.	46,4p.
14	山井 愛樹	草地造成と放牧利用による「土地劣悪化」の過程. —栃木・群馬県の公共育成牧場を例として—	45,4,写真10p.
1989(平成元)年度 卒業論文 (第28期)			備考
1	佐々木 淳	東京区部の社会経済状況からみた最近の地域構造について.	30p.
2	加藤 雅之	都営地下鉄新宿線篠崎延長開業時における瑞江駅周辺の変化.	38p.
3	相澤 善正	中野区の買物行動からみた購買地パターン分析.	39p.
4	金田 沢江	東京大都市地域の高齢化の現状と高齢者の外出行動.	31,3p.
5	保坂 武志	東京北西部における公衆浴場分布の地図変換分析.	46p.
6	藤森 寸賀志	埼玉県日高町におけるウドの生産形態と流通について.	56,5p.
7	安齊 寛	南アルプス「馬の背」における植物群落と自然環境.	40p.
8	五十嵐 弘道	チベット高原における積雪被覆の年変化.	51p.+別冊図集[45p.]
9	植木 岳雪	木曾山脈北部における最終氷期以降の地形発達史.	45,11p.+別冊図表写真集
10	上道 幸胤	富士山南東斜面におけるカラマツの季節現象と気温の関係について.	37,3p.+別冊図表写真集
11	小川 真由美	山地小流域における融雪期の流出形成機構 —福島県会津田島における1989年春季の融雪流出について—.	56p.
12	荻野 寛人	水害の変遷と都市化進行流域における住民意識 —名古屋市西南部低地の場合—.	41,4p.+別冊図表集
13	門脇 仁	わが国における通勤圏の変容と分類 —1965年と1985年の比較—.	39p.+別冊図表75p.
14	鈴木 達也	会津田島の山地森林小流域における『降雨—流出過程』と土層構造との関係.	47,5,写真2p.

15	村岡 俊明	社会集団からみた村落の空間構造 —長野市信更町吉原の事例—.	40p.
16	森 洋	まつぼり風の実体と発生機構.	50p.+別冊
17	吉田 浩	神津島の噴火史.	70p.
1990(平成2)年度 卒業論文 (第29期)			備考
1	高根沢良英	南岸低気圧通過時にみられる新積雪深分布の季節的变化について.	33,3p.+別冊図表集[36p.]
2	石川 聡	渋滞発生による首都高速道路の1日の時空間変化.	52,4p.+別冊図表集
3	田中 淳	上甕島江石集落の社会・空間構造.	38,8p.
4	羽石 一則	那珂川における河床礫の礫特性の縦断的变化.	42,4,1p.+別冊図表集
5	三谷 琢司	足尾煙害荒廃地ネバ沢における植生回復に関わる岩質の影響.	29,5p.
6	清野 裕一	斜面発達モデルの段丘崖斜面への適用による従順化の研究.	52p.+別冊図表集
7	五十嵐 誠	グリーンランドを中心とした北極域の気候・大気環境の変動.	42,6p.
8	小森谷祥明	東京大都市圏内部における市区間人口移動の空間的相互作用モデルによる分析.	59,6p.+別冊図表集
9	椎名 史明	多摩ニュータウンにおける社会地域特性に関する研究.	39,2p.
10	早坂 祐一	関東地方における海風の分類について.	40,4p.+別冊図表集
11	林 芙慈恵	中国漢代の数量的データの地図化と分布パターンの分析.	52,2p.+[別冊]図表集
12	古屋 主税	甲府市に夜間形成されるヒートアイランドの実態.	37,5p.+別冊図表集
13	安井 晴信	多摩丘陵北西部の斜面における「土層構造」に関する研究.	40,5p.+別冊図表集